# 事務事業チェックシート

事務事業No事業名

# 891 [長期総合計画] 居宅介護サービス等利用円滑化交付金事業 分野別目標 4 誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち 政策 9 将来に向かって希望の持てる福祉社会の形成 施策 4 社会保障制度の充実 取組方針 2 介護保険制度の適正な運営

#### [事業基本情報]

[尹禾巫平旧形]							
事業区分(1)	事業経費	0	管理経費				
事未色力(1)	その他						
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務				
事未四月(4)	その他						
	会計	介護保険事業特別会計					
	款	地域支援事業費					
会計・	項	包括的支援事業・任意事業費					
予算区分	目	任意事業費					
	大事業		任意事業				
	中事業	居宅介護サー	- ビス等利用円滑(	化交付金事業			

事業種別	継続		関連個別計画				
事業年度	無し	~	無し	担当課・担当課長・Tel	介護保険課	矢本 敦久	435-1190
事業実施の根拠法令				関連課			•

# 1 事業内容

	1											
Γ		(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	カュ)		全体事業概要						
Γ		住宅改修に伴う理由書作成業	業務をケアマネジャーの支援	を行うことで	居宅介護支援を受けていない介護認定者の行う介護保険住宅改修の理由書作成事業について、ケアマネジ							
		、居宅護サービスの利用の	円滑化を図る。		ャーに対し1何	ャーに対し1件あたり2,000円の助成を行う。						
1	事											
1	事業目											
F	药											
-												
L												
		/	平成31年度	令和0	2年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度				
			居宅介護支援を受けていない	介護サービスを	を受けたことの	居宅介護支援を受けていない	居宅介護支援を受けていない	居宅介護支援を受けていない				
			介護認定者の行う介護保険住	ない介護認定	<b>皆の行う介護保</b>	介護認定者の行う介護保険住	介護認定者の行う介護保険住	介護認定者の行う介護保険住				
			宅改修の理由書作成業務につ	険住宅改修の理	里由書作成業務	宅改修の理由書作成事業につ	宅改修の理由書作成事業につ	宅改修の理由書作成事業につ				
1	事		いて、1件あたり2,000	について、1位	牛あたり2,0	いて、ケアマネジャーに対し	いて、ケアマネジャーに対し	いて、ケアマネジャーに対し				
	事業为容		円の助成を行う。	00円の助成る	を行う。	1件あたり2,000円の助	1件あたり2,000円の助	1件あたり2,000円の助				
3	容					成を行う。	成を行う。	成を行う。				
-												
		<b> </b> /										

#### 2 事業コスト

事業費等 (千円)		平成3	平成31年度		令和02年度		令和03年度		令和04年度		令和05年度	
<b>于</b> 术貝寸	(111)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	
事業	<b></b> 	993	690	873	610	873	638	873	0	873	0	
伸び率	(%)	△4. 6%	△3.9%	△12.1%	△11.6%	0%	4.6%	0%	△100%	0%	0%	
	正規職員	2, 819	2, 819	2, 628	1, 593	1, 707	1,629	1,629	0	1,629	0	
人件費	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計	2, 819	2, 819	2, 628	1, 593	1, 707	1,629	1,629	0	1,629	0	
国庫	5出金	382	265	336	234	336	245	336	0	336	0	
県支	出金	191	133	168	117	168	123	168	0	168	0	
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その	り他	229	159	201	142	201	147	201	0	201	0	
一般財源	(税等)	191	133	168	117	168	123	168	0	168	0	
所要人数	正規職員	0. 35	0. 35	0. 33	0. 20	0. 22	0. 21	0. 21	0.00	0. 21	0.00	
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
主な予算	内訳	居宅介護サー	ビス等利用円泡	骨化交付金 8	40千円							

### 3 目標及び実績

<u> </u>	日保及U·夫順							
	指標名	単位		平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度
	居宅介護支援を受けていない住宅改修利用者件数		目標値					
		件	実績値	337	297	311		
活動指標			達成度(%)	%	%	%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	利用円滑化交付金額		目標値					
4.		千円	実績値	674	594	622		
成果指標			達成度(%)	%	%	%	%	%
指	交付件数		目標値					
標		件	実績値	337	297	311		
			達成度(%)	%	%	%	%	%

## 4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	0	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	0	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性(担当課評価)

	D4 . 74 . 4	F (177 11 HVH)	· III			
事	充実					
事業内容の	現状維持			0		
容の	縮小					
方 向 性	廃止					
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大	
		コスト投入の方向性				

担当課評価の根拠	住宅改修を行う際、ケアマネジャー等が理由書を作成する必要があり、申請者が居宅介護支援を受けていない場合、ケアマネジャーが理由書を作成しても無報酬となることから、本制度が必要となる。
見直し・改善内容	介護保険関係法令による。